

東京成徳大学 ハ千代キャンパス 図書館だより

Vol. 41
2018. 02. 01 発行

図書館運営委員会



～利用しよう！国立国会図書館～

国立国会図書館は1948年（昭和23年）に設立され、国立国会図書館法で定められた国会の図書館であると同時に、日本で唯一の国立図書館です。東京本館（東京・永田町）、国際子ども図書館（東京・上野）、関西館（京都・関西文化学術研究都市）の3館で構成されています。



国立国会図書館は、日本国内で刊行される出版物を納本制度（国立国会図書館法によって、日本国内で刊行された出版物は規定部数を国立国会図書館へ納入しなければならないことが定められています。国会法第130条。）によって広く収集・保存し、利用提供を行っています。

蔵書は図書約1,075万点、雑誌・新聞約1,703万点、他にもレコードや地図、博士論文など様々な形態の資料を所蔵しています。詳しくはホームページや、オンラインサービスで！

- ・NDL-OPAC <https://ndlopac.ndl.go.jp/>
国立国会図書館の所蔵資料の検索・申込みができるシステム。
- ・オンラインサービス一覧 http://www.ndl.go.jp/jp/service/online_service.html
ホームページ上で提供しているデータベース・コンテンツ等を一覧できます。



【国立国会図書館】

開館時間：9：30～19：00（土17：00）

※サービスや、専門室によって受付時間が異なります。

休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始、第3水曜日（資料整理休館日）



とっくん ひとくち 一口メモ！

図書館内は**飲食禁止**です！当然、ガムや飴もダメ！だよ。ルールは簡単！

何か食べたいと思ったら、**大学食堂**、**学生談話室**、**情報センター2階学生ラウンジ**を利用しようね！

飲み物はペットボトル・水筒などフタのできるものは許可しています。**缶や紙パックは持ち込めません！**



ルールを守って
快適空間に
しよう！



『現代版』 絵本 御伽草子 象の草子』

著者 堀江敏幸

発行社 講談社

2015年10月7日発行

図書館3階伝統ゼミ選書

学生による！

Book review

この本は御伽草子の猫のさうしと二十四考「大舜」を合わせ、作者の堀江敏幸氏が現代版としてアレンジしたものです。

御伽草子とは、室町時代から江戸時代初期に成立した短編物語の総称。神仏の化身や擬人化された動物たちが登場する、多種多様な物語が絵と共に描かれているいわば絵本のようなものです。

慶長7年、洛中にだされたおふれにより猫たちは自由に動けるように。

一方ねずみたちは猫たちに追われる身となり、物陰に隠れる日々に。猫を再びつなぐように訴える老鼠法師、それに反対をする猫又法師。猫とねずみのそれぞれの主張に僧師はどう答えるのか。通事をつとめた象の法師が伝えることはいったい何なのか。ねずみと猫の争いとそれに答える法師の姿を描いた作品です。

図書館休館期間のお知らせ

2階改装工事に伴い、下記のとおり
図書館を休館します。

2月8日（木）～2月24日（土）

ご不便をお掛けしますが、ご了承ください。



♪春季長期貸出のお知らせ♪

貸出期間：1月19日（金）から
4月16日（月）まで

対象：1～3年生

是非、有効にご利用ください！

